

仕事の窓 4

財務部

すべての子どもたちが安全
で安心に過ごせる地域社会
づくりを目指して

夏休みを前にした7月19日、青少年の健全育成及び非行防止を目的に、沖縄県社会教育関係団体等連絡会が主催する「地域の子は地域で守り育てる」共同アピール2026が開催されました。

共同アピールでは、那覇市立城北小学校、那覇市立石田中学校、沖縄県立嘉手納高等学校、(一社)檜の森あすなろ児童クラブ(與那嶺樹さん)、那覇市立真地小学校(照屋孝治さん)から、ポスターの制作理由などの発表がありました。



▲ポスター作品紹介



▲ポスターを制作した皆さん

(写真提供:公益社団法人沖縄県青少年育成県民会議)

した。続いて、大会アピール文が参加者全員による読み上げで確認されました。当局は、20歳未満の喫煙防止等に向け、関係団体と連携して取り組んでいきます。

共同アピール文

- 「夜型社会」の改善に向けて、「大人が変われば子どもも変わる運動」を展開しよう。
- 非行や犯罪につながる二十歳未満の飲酒・喫煙・薬物乱用の防止に向けて取り組みよう。
- 子ども・若者が地域活動や行事へ参加することで、社会的な成長が果たせるよう、積極的に社会参加を促そう。
- 18歳未満の子どものスマホ・タブレット使用の際のフィルタリングの設定を徹底しよう。
- SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)の利用について、個人情報保護、ツールの扱い方、個人情報流出による被害などについて、親子で話し合いのうえ、各家庭のルールを作ろう。

▼お問合せ先

財務部 理財課
098-866-0092

仕事の窓 5

農林水産部

6月は「食育月間」です。
いちやれば食育パネル展を
開催しました!

食育基本法に基づいて策定された食育推進基本計画においては、食育に対する理解を深め、食育推進活動への積極的な参加を促し、その一層の充実と定着を図ることを目的に、毎年6月を「食育月間」と定めています。

また、同計画にて「朝食の欠食を減らす」ことが目標の一つに設定されています(※)。朝食を食べることは栄養バランスに配慮した食生活や基本的な生活習慣を身につける観点から非常に重要です。そのため、当局では食育月間の取組として「朝ごはん食べたかな」をテーマに「いちやれば食育パネル展」を沖縄県立図書館ほか2か所で開催しました。朝食を毎日食べることに考えるきっかけとなるよう、朝食を食べるメリットや美味しい朝食レシピ等を紹介しました。



沖縄県立図書館での展示

※第5次食育推進基本計画における目標(抜粋)

目 標	指 標	目標値 (令和7年度→令和12年度)
朝食の欠食を減らす	朝食を欠食する子供の割合	6.4%→5%以下
	朝食を欠食する若い世代の割合	28.2%→25%以下



食育に関する
情報はこちら



食育ピクトグラム
(食育に関する取組を分かりやすく
抽象化したもの)



食育マーク



沖縄市役所での展示